



父母の会の事業にご参加下さい！



会長 浅野 高宏

あけましておめでと  
うございます。

日頃、「父母の会」の  
事業にご理解とご協力を  
賜り、厚く御礼申し  
上げます。

新潟産業大学は、新潟県の私立大学の中で最も古い歴史を持つ大学であり、自然に恵まれ、学生が学ぶには恵まれた環境にあるといえます。また昨今の不安定な経済状況の中でも非常に高い就職率を維持し、昨年の「本当に力のある大学」の中にも名前を連ねております。これもひとえに教職員の皆様の熱心な教育、ご指導の賜物だと思います。

「父母の会」は、このような大学の教育活動を援助し、学生及び教職員の教育ならびに福利の増進を図り、大学と家庭との連絡協調を緊密にするとともに、相互の理解と協力により、大学の発展に寄与することを目的としています。主な事業としては、①全体総会、②各支部総会、③学園祭である紅葉祭に併せて行う文化講演会、④奨学貸付事業、⑤部活動への援助、などがあります。

総会には、毎年多くの会員の出席をいただいておりますが、少子化などの影響による入学生数の減少で会員の総数も減少しています。しかしその中で、学生による武道、楽器演奏、歌唱などの発表には、本当に感心させられ会員の皆様にも大変好評です。また就職活動体験談は、正規雇用されるのが難しくなっている今の社会情勢の中で頑張っている学生の努力、悩みなどを聞くことができ、社会人の

先輩である私達保護者にも参考になり、考えさせられたりもします。できるだけ多くの会員の皆様にぜひ聞いていただけたらと思います。

各支部総会では、講演会や、大学の教職員の皆様からの大学の現況報告、個別面談、学生からの就職活動発表など、総会に出席できなかった皆様にも参加していただけるよう趣向を凝らして開催しています。

新潟産業大学は2度の震災で被害も少なからず受けましたが、昨年10月に大学創立20周年の記念式典を行うことができました。これもひとえに皆様のご協力の賜物だと感謝しております。また大学は、今年、学科改編を行い、地域に役立つ人材を育成すべく変容してまいります。私達保護者は、どちらかという子供が成長するにつれて、子供が通う学校に顔を出したり、行事に参加する回数が減りがちになるような気がしますが、子供にとつて学生でいる最後の4年間、そして保護者にとつても学校での様子を知ることができる最後の4年間です。どうか父母の会の事業に積極的に参加してくださいませようお願い申し上げます。

最後に、新潟産業大学と父母の会の益々の発展のために、皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

# 第十五回総会

平成20年6月15日(日) 正午から第15回父母の会総会が開催されました。  
総会に先立ち午前中は恒例の「個別面談会」が実施され、昨年を上回る多くの父母が参加

し、学業や就職について教職員と熱心に相談してまいりました。

総会では、まず浅野会長が「中越沖地震の影響に負けず、大学発展に向け今までの以上のご協力を」と訴えました。

続いて広川学長が挨拶に立ち、まず父母の会からの震災復興寄附に感謝されました。そして、寮や研修施設等は被害を受けたが、授業に大きな影響はなく、就職や部活動で成果を上げたことを報告されました。

更に、文部科学省委託事業の「社会人学び直しプログラム」、文化庁支援事業の「ことばのひびき」、国際ロータリークラブの「青少年国際経済人育成事業」、丸福証券の寄附講座など、地域と連携する大学としての取り組みが実績を上げていることを紹介されました。そして、来年度は大学を濃縮化するため定員と学部を絞り、人材を生かした文化経済学科を立ち上げることを報告されました。

最後に、更にきめ細かい学生指導を行うために、ご父母ともコミュニケーションを高めたいので何でも相談して欲しいと呼びかけられました。

その後、平成20年度の新役員が紹介され、平成19年度事業報告・会計報告、平成20年度事業計画案・予算案が説明され承認を受けた後、大学の現況報告に移りました。

まず、教務委員長が、学生の満足度向上のため授業改善アンケートを実施し、教員に改善策を報告させており、今後更に強化すること。また、従来2週間のインターシップを半年に延長した結果、企業の評価が高かったため、今後その幅を広げることを報告されました。

続いて、学生委員長が、学生相談体制や学費軽減制度、課外活動、留学等について説明されました。

最後に、就職委員長が、本学の学生は真面目でタフで打たれ強く、強い潜在能力を持っていることを紹介されました。

そして、社会人基礎力を高め、地元で役立つ人材育成に努めた結果、就職率が全国17位となり、東洋経済誌に掲載されたことを報告されました。

また、1年次の就職意識アンケート、2年次のキャリアデザイン講座、3年次の就職セミナーやガイダンス、県内唯一の就職合宿研修の他、公務員講座、資格取得講座やマナー・メーカーシップ講座などの開講を説明されました。

最後に、「就職は学生生活の総決算であり、人生最大の決断である。豊かな将来に向け全力投球して欲しい。そのためにはご父母も支援を」と結ばれました。

この後、就職内定者2名による就職活動体験談が発表された後、公開講演会が開催され、多くの市民が詰め掛けました。

最後の懇親会では、教職員と父母が打ち解けて談笑し、当日の日程を予定通り終了しました。



## 「文化経済学」って何？

新潟産業大学は、平成21年度から経済経営学科と文化経済学科からなる経済学部1学部2学科体制に改組します。

文化経済学とは、地域・日本、世界の文化を知り、それが地域経済にどう関わるかを学び、新たな文化の創生やまちおこしを考える新しい分野の学問です。

日本文化・国際文化・まちづくりの3コースに分かれ、1年次からゼミナールを導入。実践的な経済経営能力と、コミュニケーション演習やプレゼンテーション演習等により、「社会人基礎力」を養います。



預金一覽

父母の会会計

(平成20年3月31日現在・単位：円)

収入の部

(単位：円)

種別	金額	満期日	備考	科目	19年度予算額	19年度決算額	比較増減	摘要	20年度予算額		
事業積立金	定期預金 NO.2082896	645,000	平成18年 6月28日	平成20年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.35%	会費(新入生のみ)	2,300,000	2,300,000	0	20,000円×115名=2,300,000円(1年生)	1,690,000	
	定期預金 NO.2100054	685,000	平成19年 8月11日	平成20年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.35%	当年度事業積立金繰入	2,025,000	2,070,000	45,000	前徴収した平成19年度分事業費取崩分	1,905,000	
	定期預金 NO.2122634	575,000	平成20年 6月28日	平成20年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.35%	総会等懇親会費徴収分	0	40,000	40,000	1,000円×18名、支部会懇親会費 22,000円		
	定期預金 NO.2100066	685,000	平成19年 8月11日	平成21年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.35%	雑収入	1,923	3,780	1,857	預金利息他	3,039	
	定期預金 NO.2122646	575,000	平成20年 6月28日	平成21年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.35%	前年度繰越金	1,820,077	1,820,077	0		1,568,961	
	定期預金 NO.2122658	575,000	平成20年 6月28日	平成22年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.35%	計	6,147,000	6,233,857	86,857		5,167,000	
計	3,740,000			支出の部 (単位：円)							
奨学基金積立	定期預金 NO.2235327	2,001,916	平成20年 6月9日	平成6・7年度 奨学基金積立 第四銀行(スーパー定期成長型) 利率0.35%	事務費	50,000	51,667	1,667	通信費・事務用品費・振込手数料他	60,000	
	定期預金 NO.2235328	1,501,439	平成20年 6月9日	平成8年度 奨学基金積立 第四銀行(スーパー定期成長型) 利率0.35%	役員会開催費	280,000	201,114	△ 78,886	通信費・交通費・昼食代他	250,000	
	定期預金 NO.2235329	1,501,439	平成20年 6月9日	平成9年度 奨学基金積立 第四銀行(スーパー定期成長型) 利率0.35%	総会開催費	700,000	374,955	△ 325,045	通信費・印刷費・懇親会費他	550,000	
	定期預金 NO.2235330	1,501,439	平成20年 6月9日	平成10年度 奨学基金積立 第四銀行(スーパー定期成長型) 利率0.35%	支部活動補助費	1,560,000	740,645	△ 819,355	北海道東北支部	66,035円	1,190,000
	計	6,506,233							新潟支部	363,370円	
	合計	10,246,233							関東支部	48,508円	
決済用 普通預金	1,568,961	北越銀行柏崎支店 No.458160		北陸支部					940円		
普通預金	1,705,000	No.541482 特別会計奨学貸付		中部東海支部					126,722円		
計	3,273,961			近畿以西支部					42,540円		
決済用 普通預金	1,690,000	No.482517 入会者会費振込用		教職員派遣交通費	89,380円						
				振込手数料	3,150円						
				事業開催運営費	800,000	0	△ 800,000	学院創立60周年記念講演会等共催費(震災により延期)	700,000		
				部活動補助費	500,000	500,000	0	公認部活動(遠征・強化合宿)の補助	600,000		
				会報発行費	70,000	41,515	△ 28,485	通信費・印刷費・発送代他	50,000		
				卒業行事関係補助費	250,000	250,000	0	卒業パーティー経費	300,000		
				福利厚生費	100,000	680,000	580,000	中越沖地震復興募金50万円、震災見舞金2万円×9名	100,000		
				奨学事業費	100,000	100,000	0	留学生を支援する会への寄附金	100,000		
				20年度事業積立金	575,000	575,000	0	前徴収事業費の当該年度までの積立金	0		
				21年度事業積立金	575,000	575,000	0	前徴収事業費の当該年度までの積立金	425,000		
				22年度事業積立金	575,000	575,000	0	前徴収事業費の当該年度までの積立金	420,000		
				23年度事業積立金				前徴収事業費の当該年度までの積立金	420,000		
				雑費	12,000	0	△ 12,000		2,000		
				次年度繰越金	-	1,568,961	1,568,961				
				計	6,147,000	6,233,857	86,857		5,167,000		

就職活動体験談

南 祐太郎さん



経済学部(輔)ドットドウエルピーエムエス

私は活動に入る前に二つ、活動に入ってから三つのことを考え、実行しました。一つ目は、将来の自分はどうかありたいか、単純に願望や理想をありのままに思い浮かべました。その理想に対して自分に出るべく、しなくてはいけないことを明確にし、将来の自分に対する目標を決めました。

二つ目は、自分が何に価値を置く人間なのか考えました。私の場合は、人とのコミュニケーションの中で信頼を得ることに幸せを感じます。それが営業という職種を選び、商社という業種を選ぶ土台となりました。

三つ目は、インターネットと足を使って会社を調べることです。私は説明会で50社以上の社員に触れ、パソコンから得た情報と実際の働く環境の違いを感じてきました。四つ目は、初めから完璧に自分に合う会社を探そうとしないことです。自分のこだわりや価値観を大事にしたうえで、ある程度の妥協も必要だと思います。厳しい状況の中でも頑張れる条件を探した結果、仕事は辛くてもオンとオフのメリハリがつけられる会社がいいと思います。休日もしっかりしていることを重視しました。

五つ目は、やるべきことが決まった後は時間を大切に使うことです。東京で、電車内や昼休みに寸暇を借しんで学習している会社員を見て、自分のあまりにも無駄な時間の使い方に焦りを感じ、その後は有効利用に努めました。

活動中の一番の難関は面接です。私は幾度となく落ちました。すべての会社で「夢」を聞かれましたが、うまく語れなかったのです。面接マニュアルに惑わされず、本心を素

直に出せば、気持ちよく会話ができると思っています。

また、将来に対する不安で悩んだ時もありましたが、自分の人生を考える好機と気持ちを切り替えました。様々な不安や悩みは就職課の方に相談することもできます。私の場合は気持ちの弱さに対して背中を押してもらったことで、積極的な活動ができました。また不安を聞いてもらうだけでも、ひとりで悩むより楽な気持ちになりました。親からの経済的援助もあり、十分な活動を行うことができました。

様々な方のご協力のおかげで内定をいただくことができましたが、感謝の気持ちを忘れず、今後も自分の人生に目標を持ちながら生きていきたいと思っています。

小林美穂さん(人文学部(柏崎信用金庫))



私の就職活動は、就職ガイダンスへの参加と、就職サイトに登録し興味のある企業へのエントリーすることから始めました。エントリーした企業の情報はインターネットやパンフレットから集め、興味がある企業は説明会に参加し積極的に質問しました。入社後の仕事内容や、先輩方の体験談、アドバイスなどを聞くことが出来た企業もあり、とてもためになりました。また、3年次に柏崎市役所でのインターンシップに参加したことが、自分が本当にやりたいことをはっきりさせるきっかけになりました。

そして、私が選んだ企業は柏崎信用金庫さんでした。地元柏崎で働き、地域社会に貢献できる企業であるということが一番の理由です。本命を絞ってからは、筆記試験と面接に対応した勉強を始めました。面接では志望動機と自己PRの他に、学校の勉強のことや部活、自分自身について聞かれました。

就職活動が一番悩んだのは自己分析でした。なるべく多くの方に自分について尋ねたり、今までの振り返り、学生生活やその他のことで得たものは何なのか考えたりと、とて



# 学生生活実態調査

おり、1日あたりの就労時間は2〜4時間41%、4〜6時間33%、2時間未満17%で、収入は3〜4万、4〜5万各16%、2〜3万12%です。アルバイトの目的は学費・生活費40%、趣味・娯楽・交際費38%です。

クラブ・サークル加入者は49%で、1日の活動時間は2時間未満74%です。加入目的は学生生活を楽しむ、知識や技術の修得、友人を得るためと続き、その満足度は90%に達しています。

授業時間は2〜4時間48%、4〜6時間31%で、学内滞在時間は4〜6時間33%、2〜

2年に1度4月のガイダンス時に2年生以上を対象にアンケート調査を実施しており、今回は以下の結果となりました。

まず、居住形態は自宅46%、自宅外54%。通学手段はバス・自家用車各39%、JR10%、自転車8%で、通学時間は1時間以内66%、2時間以内16%です。

生活費月額は6万未満37%、7〜8万22%に対し、仕送りは4万未満50%、4〜5万22%で、奨学金受給者は33%です。

も時間がかりました。自己分析を早く始めると、就職活動がスムーズに出来ると思えます。

また、不安にもなることもありましたが、家族に「リラックスしていけば大丈夫」と言われ、とても気持ちよくなったのを覚えてます。

就職活動において大切なことは普段の学生生活にも多くあります。学校では就職試験の勉強を学ぶ講義はありませんが、受けている講義がまったく関係しないとも言えません。また、どんなことに自分のしたいことが隠れているかわかりません。普段からしつかり勉強することで、就職活動で慌てることなく

なると思います。他にも部活やサークル活動、イベントに積極的に参加することもいいことだと思います。私は吹奏楽部に所属しボランティア活動に参加したことで、自分はどうなことをしたいのか考えることが出来ました。また、大学推薦で参加した英国研修で多くの方と交流することができ、自分自身の成長につなげることが出来ました。

私は常に前向きに考え、ここまでやってきました。大変なことが多かった就職活動でしたが、たくさん学ぶこともありました。これからは社会に出て働くと言う自覚をしつかり持ち、残りの学生生活を悔いのないよう過ごしていきたいと思います。

4時間24%です。図書館やコンピュータ室利用時間は1時間以下49%。学内講座受講者は39%、学外講座利用者は19%です。自宅学習時間は1時間以下が78%に上っています。

就寝時刻は0時台31%、1時台25%、起床時刻は7時台37%、8時台29%で睡眠時間は4〜6時間が51%、6〜8時間が26%です。喫煙率は20%です。

学生生活で大切なことは、授業出席、専門知識習得、進路・就職と続きます。

学生生活充実度は、充実・まあまあ充実合わせて56%、普通28%です。

パソコンの所有率は80%、自宅でのインターネット利用率は72%でした。

大学施設への要望は食堂・カフェ・図書館・コンピュータ室・部室の充実などが上がっています。

不安や悩みは、就職・進路26%、学業関係21%、性格・能力13%と続き、相談相手は友人55%、家族24%です。

相談事で利用したいのは、教職員と気軽に話せる場所32%、意見箱26%、相談室19%です。

以上、概要となりますが、学生生活を垣間見ることができると幸いです。

なお、このアンケートは日本私立大学連盟のアンケートに準拠しており、全国平均と本学の結果に大差はありません。さて、あなたのお子様の学生生活は？

## 天地人と直江兼続

父母の会総会第2部は、本学客員講師で、越後一の宮居多神社宮司の花ヶ前盛明先生による公開講演会となり、多くの市民が詰め掛えました。

愛のネクタイで登場した先生は、まず、故ケネディ大統領が尊敬した政治家が上杉鷹山であり、その師が兼続であったことに触れ、殖産、文学、経営面で卓越した才能を發揮した賢臣だったと紹介しました。更に、豊臣秀吉をして「天下の政治を安心して預けられる。」と言わしめ、徳川家康も一目置く智将でした。

兼続は幼少時から身体強健・頭脳明晰で、上杉景勝の母に見出され19歳まで謙信に学びました。謙信は私利私欲とは無縁で、大義名分がなければ戦をせず、正攻法である城攻めにこだわり、撤退兵の追撃はしなかったことをあげ、ここから兼



続は戦の仕方や儀の心を学んだそうです。また、生涯三度の存亡の危機がありました。景勝を助けて乗り切り、生涯上杉家の安泰を願いました。ドラマの山場もこのあたりになりそうとのことでした。

この他、大河ドラマを町興しに繋げたい自治体や、史実を曲げてもドラマを盛り上げたプロデューサーなどの裏話も披露。大河ドラマのオプザーバーとして、来年に大いに期待を抱かせる講演でした。

## 創立記念講演会



学校法人柏専学院創立60周年新潟産業大学創立20周年講演会は、今までより勉強の色合いを濃くして「良品計画の経営改革とグローバル展開」と題し、同社会長松井忠三氏により開催されました。

広川学長と大学で同級生の松井氏は、学生運動により二十歳の誕生日を留置所で迎えたことから教師への道が絶たれ、関西友ストアに就職。その後配属された無印良品は、成熟社会を先取りし90年代に急成長を遂げました

が、2000年代にはユニクロ、ニトリ、百円ショップが台頭し急激に業績が悪化。慢心や奢り、大企業病、短期的対策、ブランドの弱体化、戦略の間違いがその原因でした。

そのため、人事の刷新と強化、組織改編、不良在庫と不採算店の処分等のリストラに着手し、奇跡の復活を遂げました。その後も品質の向上や在庫の適正化、ブランドコンセプト、商品開発、販売、経営を強化し、現在は海外への進出にも積極的に取り組んでいます。ただし、国の文化によって売れ筋は全く違い、情報の分析と共有が非常に大切とのことでした。

最後に、経営にまぐれはない、即断即決、社長は情報発信体、見て測れて手が打てる、謙虚臆病危機感、などの17項目の経営姿勢を説明し講演を終えました。

会場には企業の幹部も大勢詰めかけ、逐一メモを取る姿に、今までにない雰囲気を感じた講演会でした。